

# 情報基盤センターと大学生協の連携によるマイパソコン活用支援

廣田知子\*1・浅本紀子\*2

Email: hirota.noriko@ocha.ac.jp

\*1: お茶の水女子大学 情報基盤センター

\*2: お茶の水女子大学 基幹研究院 自然科学系

◎Key Words パソコン活用支援, 生協, 講習会

## 1. はじめに

お茶の水女子大学情報基盤センターの「パソコン相談担当」は、学生が自分専用のノートパソコン（以降、本稿では「マイパソコン」と呼ぶ）を利活用するためのサポートを行なっている<sup>(1)(2)</sup>。平時のサポート業務以外にも、お茶の水女子大学生協が毎年開催している「学習用パソコンセットアップ講習会」に協力しており、2017年度から合同で講習会を実施している<sup>(3)</sup>。受講対象は、お茶の水女子大学生協で（生協オリジナルモデルの）ノートパソコンを購入した学部新生である。購入したマイパソコンのセットアップ作業を講習会で実施してもらい、さらに基本的な使い方や心構えをスタッフがレクチャーする。2019年度の講習会では、2018年度までの内容に加えて学内無線 LAN への接続、そしてセキュリティ対策ソフトのアクティベーション作業を受講者へ実施してもらった。本稿では、2019年4月6日に開催された講習会の様子（特にパソコン相談担当が担った役割について）や今後の課題を報告する。

## 2. スタッフ

企画運営は、お茶の水女子大学生協と株式会社 TRYWARP（講習会が開催された4月6時点での会社名は「株式会社トライワープ」）により行われた。生協側とパソコン相談担当（情報基盤センター）側のスタッフが的確に連携できるよう、メールでのやりとりに加え、1月末と講習会前日の2回、双方のスタッフが集まり綿密な打ち合わせを行なった。講習会当日のスタッフは、生協側が10名（お茶の水女子大学生協職員2名、TRYWARP社員2名、学生アルバイト6名）、パソコン相談担当側が5名（パソコン相談担当スタッフ3名と情報基盤センター教職員2名）であった。

## 3. 講習内容と受講者数

講習会は2018年度と同様に午前の部・午後の部の2部構成<sup>(3)</sup>であった。午前の部（9:30-11:30）はWindowsパソコン購入者を対象として、午後の部（13:30-15:30）はMacパソコン購入者を対象として実施した。表1に講習会の受講者数を示す。

午前の部 (Windows)	午後の部 (Mac)	合計
96名	115名	211名

生協でノートパソコンを購入したものの講習会には参加しなかった学生は13名（Windowsパソコン購入者が2名、Macパソコン購入者が11名）であった。午前の部・午後の部共に参加率は9割を超える結果となった。

講習内容（とその担当）は表2の通りである。実施順に記載している。2018年度の講習会<sup>(3)</sup>との違いは、4番の項目が新たに加わり、5番で手順の説明だけでなく実際に作業を実施してもらったことである。

表2 講習内容

順番	内容	担当
1	端末の初期設定	生協
2	セキュリティ入門講習	パソコン 相談担当
3	セキュリティ対策ソフトのインストール	パソコン 相談担当
4	学内無線LANへの接続、 セキュリティ対策ソフトのアクティベーション)	パソコン 相談担当
5	Microsoft Office2019のインストールとアクティベーション	生協
6	パソコンの使い方アドバイス、 シャットダウン、パスワード設定等の案内	生協

「セキュリティ入門講習」以外の項目では、担当者が教壇で全体に説明している間、他スタッフは机と机の間を歩いて回り、学生から質問があればすぐに対応できる形をとった。その様子を写したのが図1である。スクリーンの下にいるのがパソコン相談担当スタッフ、赤いTシャツを着て立っているのが生協側のスタッフである。



図1 講習会の様子

#### 4. 講習会におけるパソコン相談担当の役割

講習会においてパソコン相談担当が担ったのは、表2の2番から4番の項目である。内容決めや配布物等の準備、そして講習における学生への説明を行なった。(情報基盤センターのスタッフは、準備等のサポートを行なった。)

表2の2番「セキュリティ入門講習」の内容は2018年度とほぼ同様であった<sup>(3)</sup>。以下、3番と4番の内容について説明する。

##### 4.1 セキュリティ対策ソフトのインストール

講習会での3番目の項目「セキュリティ対策ソフトのインストール」では、受講者にマイパソコンへのセキュリティ対策ソフトのインストールを実施してもらった。(お茶の水女子大学はトレンドマイクロ社とライセンス契約をしており、Windows パソコンならばウイルスバスターを、Mac パソコンならばTrend Micro Security for Mac をインストールすることが出来る。)

2018年度の講習会では、利用申請書の記入やインストール作業に手間取る、USBメモリの使い方やファイルのコピーといった基本操作が分からないといった受講者が多く、講習の進行に支障をきたした<sup>(3)</sup>。そこで今回は、講習会で受講者に配布する作業手順書を作り直した。まず生協から生協モデルのパソコンを借りて情報基盤センターのスタッフが動作検証を行い、その結果に沿ってパソコン相談担当スタッフが(新たに無線LAN接続手順の項目も追加した上で)非常に分かりやすく詳細に手順が説明された手順書を作成した。また、受講者に配布するセキュリティ対策ソフトのインストーラ(USBメモリ)については、2018年度では本数が足りなくなった<sup>(3)</sup>反省から、20本以上多めに用意した。これらの準備により、2018年度よりも滞りなく講習を進行させることができた。

##### 4.2 学内無線LANへの接続

お茶の水女子大学が提供するセキュリティ対策ソフトは、学内LANに接続することによって自動でアクティベーションされる。学内LANの接続には大学アカウントが必要だが、2018年度までは新生入生が大学アカウントを受け取れるのが開催日より後だったため、講習会の中でアクティベーションの作業を行うことができなかった。2019年度は大学アカウントの受取日が開催日前となったため、講習会中にアクティベーション作業まで実施することができた。

学内無線LANの接続作業は、Macパソコンの場合は簡単だがWindowsパソコンの場合には設定が複雑で、さらに2019年度生協モデルの場合には別途プラグインをインストールする必要がある。詳細な手順書を受講者に配布したおかげで想定よりも混乱は少なかったものの、やはり作業に手間取る学生が多かった印象である。また、セキュリティ対策ソフトのアクティベーションについても、無線LANに接続すれば自動でアクティベーションが行われるものの完了に時間がかかるケースがあり、学生からの質問が多かった。

#### 5. 受講者の反応

講習会終了後、受講者に対してアンケートが実施され、189件の回答があった。アンケートでは講習会の総合評価についても尋ねているが、97.9%が「とても満足」又は「ま

あまあ満足」と答えている(図2)。大多数の受講者は生協側とパソコン相談担当側のどちらの内容においても満足したということが分かった。また、アンケートのコメント欄においても(記載があったのは118件)、「分かりやすかった」「参加して良かった」という感想が大半で、ネガティブな感想(「難しかった」等)はほんの数件のみであった。

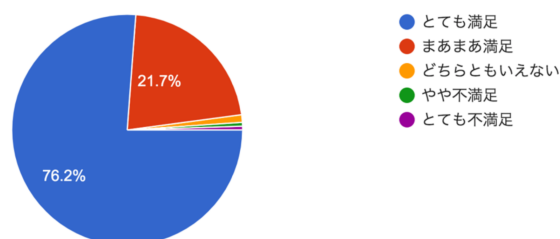


図2 受講者からの評価 (189件の回答)

#### 5.1 おわりに

2019年度は2018年度の反省<sup>(3)</sup>を大いに生かし、講習会を例年よりも密度が濃く良いものにすることができた。特にセキュリティ対策ソフトのアクティベーション作業を講習会中に実施できたことは、受講者とスタッフ双方にとって大きなメリットであった。受講者はきちんとマイパソコンにセキュリティ対策を施した状態でインターネットを講習会後からすぐに利用でき、スタッフは正しくアクティベーション作業が実施されたことを講習会中に確認できたからである。アンケートで受講者から高評価を得たのも、インストーラや作業手順書等の入念な準備、生協側とパソコン相談担当側のスタッフによる連携の賜物である。2018年度よりも上手く連携できたのは、事前に双方のスタッフが集まって入念な打ち合わせを行なったおかげであるが、2度目の打ち合わせに関しては、講習会前日ではなくもっと前に行なったほうが良かったと感じている。パソコン相談担当側の内容を学生アルバイトに覚えてもらうにも、また、何らかの問題が発覚して対処しなくてはならなくなった場合にも、前日では間に合わないと感じた。2020年度では打ち合わせの日程を調整し、より密な連携を行なって、講習内容と学生対応のさらなる向上を目指したい。

#### 謝辞

お茶の水女子大学生協の石川晃氏と株式会社 TRYWARPの北爪里菜氏には、受講者のアンケート結果のデータをご提供頂くなどのご助力を賜りました。この場を借りて感謝申し上げます。

#### 参考文献

- (1) 廣田知子, 笹倉理子, 桑名杏奈, 浅本紀子: “マイパソコン活用支援について”, 高等教育と学習支援 2015年, 第6号, pp.70-75 (2016).
- (2) 廣田知子, 桑名杏奈, 浅本紀子: “2016年度マイパソコン活用支援について”, 高等教育と学習支援 2016年, 第7号, pp.81-85 (2017).
- (3) 廣田知子, 池田佳奈子, 浅本紀子: “新生入生に向けたマイパソコン活用支援”, 2018 PCカンファレンス論文集, pp.98-99 (2018).